

日本大学第三学園生徒支援会レター

第7号

2012年3月9日発行

発行：生徒支援会役員会

— 私立学校での教育雑感 —

理事長 櫻井 勇

日本大学第三高等学校・中学校の生徒さんは純な心を持つ明るい人たちで占められています。廊下で会うと「お早うございます」とか「さようなら」と挨拶をしてくれます。それも強制されたものではない、自然に発露した心からのものです。ほのぼのとした気持ちにさせられます。礼儀とは本来、相手の人格を尊重し敬う心を目に見える動作の形で顕したものです。強制されたものは礼儀ではないのです。このような邪心のない生徒達が多いのはそのような雰囲気のご家庭で育ってきたからでしょう。



生徒支援会は生徒のご両親と教員達が一緒になって生徒達を更に伸びるよう育ててゆきたいと願って創られたものです。本校は私立学校です。自由闊達な独特の雰囲気の中で、勉強も、スポーツも芸術に触れることにも伸び伸びと積極的に行い、人々の役に立つ大人になってもらいたいと思います。日本大学学則に謳われている「自主創造」とは己の心（HEART）で感じ、己の頭（HEAD）で考え、己の体（HANDS）で実践することを理念としていると思います。3Hs の教育理念と呼んでいます。本校は入試偏差値を上げるための教育をしていません。偏差値とは受験生を輪切りにして志望大学を選ばせようとの予備校や塾の都合で考えられたものです。生徒の個性を無視して、それが数十年続いた結果、この偏差値思想は日本人の心の中に蔓延してしまい、教育の目標を失わせてしまいました。学問は知的好奇心の湧出から始まります。暗記を強制されても好奇心は沸きません。嫌悪の気持ちが強くなります。学問をする気になるのは、もう一つは使命感です。教員は教員免許を取得して学校に就職することが目的ではありません。教育に関わる生涯学習を己に課すことは、教育者としての使命感から始まるのです。そのようなことを実践している教員や親は意識しなくても、生徒達にとって「背中の教育」となるのだと思います。

学び続ける姿勢を忘れずに

校長 堀内 正

在校生の皆さん、今年度もあとわずかになりました。学年末試験を終えて、後は結果を待つばかりです。大きな希望を胸に本校の門をくぐって以来、勉学にそして部活動などに取り組んできましたが、皆さんはその成果を実感できますか？

将来、社会に巣って行く皆さんは、国内外の厳しい状況の中で生きていくこととなります。そのために、皆さんには、これから生涯を通じて学び続ける姿勢を持って欲しいと思います。これまで、世界をリードしてきた我が国ですが、その将来を考えたとき、残念ながら決して楽観できるものではありません。外国において、科学技術立国として誇ってきた工業力が、中国・韓国・インドをはじめとするアジアの国々に追われる一方、国内においては、東日本の大震災の復興・原発問題・少子高齢化社会・消費税・経済の低迷など、私たちに直接影響与える大きな問題を抱えています。中学生には難しいかもしれませんが高校生には分かりますね。こうした変化の激しい時代において、求められるものは、課題を敏感に見出す力、先を見通す力、多くの要素の中から何が重要であるか判断する力です。こうした力は受け身の学習では身につくものではありません。自ら学び、考え行動する能動的な学習を通じて、初めて自分のものになるものです。三高・三中に在学している間に、ぜひ生涯にわたり色々なことを幅広く学び続ける姿勢をもって下さい。そして、社会に出たときに後悔しない自分を育てて下さい。

一年間ご支援ご協力ありがとうございました 会長 加藤 茂之

早春の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平成23年度生徒支援会活動の期末に臨み、これまでの活動報告をさせていただきます。

まだまだ皆様のご指導を賜わらなければならない生徒支援会ですが、2年目を迎え大きな変化がありました。それは皆様とのコミュニケーションを積極的に図れるような組織がたちあがったことです。1つには念願だったホームページが立ちあがったこと。もう1つは学年幹事をクラスごとに配置したことで、学年ごと、あるいはクラスごとに開校以来はじめての茶話会が開催できたことです。この茶話会では各学年、クラスで個性が示され、高1、高2では外部講師を招き進学指導相談会が企画され、高3では卒業生にコサージュを用意しました。中学では、この時に学年幹事がアンケートを実施して、皆様の貴重な御意見を集約していただきました。このご意見は、今後の支援会活動に反映させていきたいと考えております。私の任期も残り少ないですがこれからも御指導御鞭撻ほど宜しくお願い致します。

危機管理委員会より

本年度学友会生徒対象の「普通救命(心肺蘇生)講習会」を3月12日(月)9:00～12:00に第二体育館サブアリーナで実施いたします。人工呼吸の仕方やAEDの使い方等を学びます。

2011 年度役員会、各委員会の活動報告

2011 年 5 月の定期総会後の各会の主な活動報告を掲載しました。

役員活動及び一部委員会の活動は次の定期総会まで続きますが、幹事会、委員会、学校部会の本年度の活動は終了いたします。幹事の皆さんお疲れ様でした。

○役員会

今年度の役員会で実現出来た主な項目

- ①役員会の定例化(各月第 2 土曜に実施)
- ②入校証の配布(来年度からは新入生の保護者のみに配布し、2, 3 年生の保護者は継続使用)
- ③学校担当部会の立ち上げと懇談会・講演会の実施
- ④ホームページの開設(2012 年 1 月 23 日)
- ⑤複数子女・双子会員の会費の返却

○幹事会

今年度の幹事会開催内容

- ①第 1 回幹事会(各委員会と新たに設定した学校部会の担当分担 2011 年 6 月 18 日(土))
- ②第 2 回幹事会(各委員会、学校部会各学年担当活動報告 2012 年 2 月 25 日(土))

○リサイクル委員会

今年度実施した主な項目

- ①委員会の開催(現在までに 6 回開催)
- ②例年通り、行事前のリサイクル品の回収日告知とお願いプリント配布(今後の予定を含め 6 回配布)
- ③文化祭でのリサイクル品の販売(収益金 55,900 円は生徒会に寄付)

○イベント委員会

今年度実施した主な項目

- ①委員会の開催(現在までに 3 回開催)
- ②文化祭に参加(お休み処「SANKO 庵」を開設、収益金 59,030 円は生徒会に寄付)

○コミュニケーション委員会

今年度実施した主な項目

- ①委員会の開催(現在までに 2 回開催)
- ②ホームページの立ち上げ準備(役員会メンバーと業者を交え協議打合せを実施)
- ③ホームページ開設(2012 年 1 月 23 日開設)

○学校担当部会

詳しい報告は前号を参照下さい。

今年度実施した主な項目

- ①高校 3 年…卒業式で卒業生に生花コサージュをつけてもらう
- ②高校 2 年…2011 年 11 月 19 日(土)「大学受験講演会」を実施
- ③高校 1 年…2011 年 11 月 19 日(土)学年講演会と合同懇親会を実施
- ④中学 3 年…2011 年 11 月 2 日(水)学年懇親会を実施
- ⑤中学 2 年…2011 年 11 月 2 日(水)学級懇親会を実施
- ⑥中学 1 年…2011 年 9 月 10 日(土)学年懇親会を実施

(文責 塩沢)

第一体育館等の解体工事が終了 ～創立 80 周年記念建築事業～

解体工事が始まって 3 ヶ月、第一体育館および武道館、更衣室棟、5 番テニスコートは基礎の解体がほぼ終わりました。

3 月より、いよいよ新築工事が始まります。同時に、管理棟の増築工事も始まりません。



解体工事が急ピッチで進められている現場
(手前高校校庭と奥グラウンドの間)



完成予想図① グランドより体育館(左)とプール棟(右)

完成予想図は校内大階段上に飾っておりますので、学校に来られた際はぜひご覧になって下さい。

また、HPを利用して情報を発信していく準備も進めています。(文責 佐々木 剛)



完成予想図② プール棟内部(温水プール)

生徒支援会のホームページが開設されました

生徒支援会のホームページが、1 月 23 日に開設されました。生徒支援会の活動を中心に、学校のいろいろな行事のお知らせや報告等を補完する形で、運用していきたいと考えております。是非ご利用下さい。

高等学校、中学校からどのような印刷物(主にお知らせ)が配布されたか、お知らせいたします。ただし、学年や学級からの配布物のお知らせはいたしません(緊急のお知らせについては学校のホームページのトップページをご覧ください)。

編集後記

生徒支援会レター第 7 号をお贈りいたします。役員は年度が変わっても、定期総会までは引き続き任務を続けます。昨年度役員の方々のご苦勞により、この支援会活動も軌道に乗ってまいりました。今後ともよろしく願いたします。